



第37回 「もったいない市」開催報告



平成29年9月10日(日)9:00~12:00

入場者数 大人 631名 子ども 161名(合計 792名)、持帰者数 244名



開館前に並ばれた人
約50名



午前9時 オープン



小学4・5年生スタッフの受付の様子



子ども服



おもちゃコーナー



日用品コーナー



婦人服コーナー



浜松ケーブルTV取材

残暑厳しい開催日となりました。今月より参加スタッフ全員、朝のラジオ体操を行います。イベント開催中の怪我を予防する為です。また、今回は、小学生の受付スタッフ3名(小学4年生1名、小学5年生2名)が参加です。持ち込まれた商品を点検する作業を行いました。最後の感想は、大変多くの商品を受付けましたが、終了後の片付けの様子をみてリユース率の高さに驚きました。子ども服・おもちゃ・本・日用品は、残った商品がありませんでした。婦人服・紳士服については、5月終了時より少なくなりました。ごみ減量を啓発する事業です。参加される皆様との合言葉は「もったいない」です。



同時開催の「リサイクルステーションin西部清掃工場」の報告です。
ご利用者:65名。総回収量:190kg (清掃工場の計量棟を使用して計量しています。)
新聞 約45%、本・雑誌 約13%、雑がみ 約21%、段ボール 約21%

今回は、6月開催時に比べて回収量が減ってしまいました。雑がみに関しては、過去4回の開催の中で一番少ない回収量でした。もったいない市参加人数の約8%程度の参加率です。特に、雑がみを啓発する事業として寂しい状況です。是非、もったいない市に参加される方は、リサイクル活動へのご協力をお願いいたします。

小学5年生の
ラジオ体操見本



朝のラジオ体操